

令和6年度 校長より ⑯

師走に入り一段と寒さが染み入る朝でしたが、開始時間前から多数の中学生とその保護者が訪れてくれました。12月15日(日)は臨時で学校見学会を開催しました。中学校での3者面談が終了し、現実的な受検先を決定する時期となっていましたので、真剣な眼差しをもって校舎内を巡られていました。帰りかけには、生徒たちの雰囲気、3年間の高校生活の様子、卒業生の進学先大学名、通学手段などのご質問をいただきました。受検まであと2か月を切りました。中学生の皆さんには、最後まであきらめずに全力で取り組んでほしいと思います。そして大船高校を入りたい学校として受検し合格し入学してほしいと思います。頑張ってください。

今年度も、講師として日本薬物対策協議会から樋田麻由美さんにお越しいただきました。12月16日(月)は、1年生を対象に薬物乱用防止教室を実施しました。体育館が深々と冷える中でしたが、生徒たちはメモを取りながら講師の説明を真剣に聴き入っていました。特に一部の大学運動部における大麻使用等に関する事案については、将来の自分の身近に起こり得る問題として受け止めている様子でした。教室に戻ってから振り返りを行い、薬物に関する行動選択と意思決定を確認していました。

いよいよ今年度から沖縄です。12月17日(火)は、鎌倉芸術館小ホールにて、2年生を対象に沖縄文化鑑賞会を実施しました。これは、1月13日(月)から3泊4日で行われる修学旅行の事前学習として位置付けられたものです。映画「島守の塔」の上映で平和学習をした後に、沖縄伝統の踊りの「エイサー」の鑑賞を行いました。生徒たちには、普段では出来ない豊かな学びと高校時代の最高の思い出づくりとなることを祈っています。楽しんできてください。

寒波到来により急激に寒い朝となりましたが、生徒たちはクリスマス飾りに彩られた木々や花壇に囲まれながら足早に昇降口へと向かって行きました。12月23日(月)は2学期の終業式が行われました。私からは、今年度の六国祭は完全実行委員会形式の開催によりこれまでの部活動協力制から脱却した歴史的な体育祭となったこと、部活動の活躍が目覚ましい中、どの部活動も最後までやり抜く気持ちで頑張ること、進路実現に向けては決して妥協することなく、最後まで自分の目標を追い求めることなどについてお話をさせていただきました。今年もあと1週間です。皆さんにとって来年も良い年となることを願っています。保護者の皆様方には1年間本当にお世話になり誠に有り難うございました。

令和6年12月

神奈川県立大船高等学校 校長 幸田 隆